

# GREEN IT – Subtitle Manuscript

みなさん、こんにちは！今日は、持続可能性への取り組みと並んで、緊急の国際的な問題にも対処する革新的なプロジェクトを皆さんと共有できることを嬉しく思います

なぜグリーンITか、と疑問に思うかもしれませんね。実は、ITがテクノロジー重視の企業において合計スコープ2排出量の45%まで寄与していることをご存知でしょうか？これは地球に対する重要な影響です。しかし、そこで終わりません。ITはまた、世界のCO2e排出量の3%に寄与しており、この数字は急激に増加すると予想されています。

このため、ITマネージャーやESG担当者は新しい目標や課題を抱えています。それには、ITの炭素フットプリントを減少させるための改善の機会を特定し、持続可能な報告要求に適合し、グリーンソフトウェアの開発、そして持続可能な開発の実践を取り入れることが含まれています。

NTT DATAは、テクノロジーコンサルティング企業として、ITの影響を最小限に抑えるための必要なすべてのツールを有しています。さらに、テクノロジーの「提供者」としての主要な責任を担っています。

NTT DATAの画期的なプロジェクトが登場します - 持続可能なITのための概念的なフレームワーク。私たちのツールと能力は、ITライフサイクルの異なる段階における影響を削減することに専念しています。

このフレームワーク内には、主に2つのプロジェクトがあります - CO2 および SCI 計算ツール（排出監視ツール）と EcoDev ツール（持続可能性のためのコード品質管理資産）です。これらのツールは実装が容易だけでなく、クライアントの要望や収益モデルにも適合しています。

CO2 および SCI 計算ツールは、GHG プロトコルおよび Green Software Foundation の新しい SCI ISO 標準に準拠した KPI を使用して、主要なサーバーコンポーネントの炭素フットプリントを計算する IT 排出モニタリングツールです。このツールによって生成される結果は、内部ダッシュボードを通じて簡単にアクセスできます。このリアルタイムの可視性により、意思決定者は IT インフラの環境への影響に関する有益な洞察を得て、情報に基づいた持続可能な意思決定を促進します。

EcoDev Tool は、CISQ Green IT および Green Software Foundation からの国際的に認識されたベストプラクティスに基づいて、静的なコード分析を実施するためのコード品質管理ツールです。ツール

は静的なレベルでコードを検査し、持続可能なコーディング原則の違反を特定してフラグを立てます。これには効率性、リソース利用、およびエコフレンドリーなコーディングプラクティスへの遵守が含まれます。ツールは単なる識別を超えて、コードベースの持続可能性を測定および評価するための数量化可能なメトリクスを提供します。EcoDev Tool を開発ワークフローに統合することで、組織はソフトウェアの持続可能性を積極的に管理し、向上させることができます。

何が得られるのか？CO2 および SCI 計算ツールによるリアルタイムの洞察、運用エネルギーの最適化、環境規制の遵守、そして持続可能な IT 管理のための技術的効率性。これは排出削減だけでなく、技術の影響を認識し理解し、技術の責任ある利用者としての立場を築くことです。

しかも、ここが興奮すべき部分です - これらのプロジェクトは単なる単独のものではありません。それらは相乗効果を生み出し、他のグリーン IT イニシアティブのクロスセリングを可能にし、全体の影響を向上させます。さらに、これらは IT の最適化、コードおよびアーキテクチャの再設計、そしてすべての開発プロジェクトにおける持続可能な設計のためのプロジェクトを可能にすることができます。

私たちのグリーン IT プロジェクトは、持続可能な未来への取り組みだけでなく、世界に持続的な影響を与える一歩です。この旅に参加していただきありがとうございます。一緒に、NTT DATA とともにより緑豊かで持続可能な未来を築いていきましょう。